

『居酒屋おやじがタイで平和を考える』

松尾康範著、コモンズ、2018年

**高** 校生の頃から寿司屋のバイトで「食」への関心を持った著者。海外への憧れからタイでの「地場の市場づくり」に関わり、10年前に居酒屋を営むという夢をかなえた。タイや日本で「生きるための農業」を実践する人びととの出会いと交流から学び、「平和を考える居酒屋おやじ」になるまでの旅路が綴られた一冊だ。



足元からの変革を実践するタイと日本の農民、仲間たち。「自分たちが作った食べ物の余剰を“おすわけ”することが真の食料安保につながる」という農民の発想から生まれた「地場の市場づくり」。まちの生ゴミを堆肥化して作った野菜を届けることで消費者とつながり、鋤で田んぼに池を掘って水不足と向き合う。日本の農民から「人や水、土、土の中の微生物たちの均衡が取れた身土不二の世界を取り戻すこと」を学んだと語るタイの農民。各地の小さな変革が地球規模で連携して広がり、平和を創造している。

幕田恵美子(まくた・えみこ/ATJ)

目次等の詳細はコモンズの公式サイト

☞ <http://www.commonsonline.co.jp/books/books2018/201807izakayaoyaji.html>



特定非営利活動法人 APLA (Alternative People's Linkage in Asia) フィリピン・ネグロス島の30年以上の経験を活かし「農を軸にした地域づくり」のためのネットワークの構築を目指して、出会いや交流の場の創造を進めています。 [www.apla.jp](http://www.apla.jp)

株式会社オルター・トレード・ジャパン (ATJ) バラゴバナナやエコシュリンプなどの食べ物の交易で、生産者と消費者の顔と顔が見える関係でつなぎ、人と人、自然が共生できる社会づくりを目指しています。 <http://altertrade.jp>

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-4-15 サンライズ新宿3F  
TEL03-5273-8160 FAX03-5273-8667 MAILinfo@apla.jp

過去のPtoP NEWSはこちらから

特定非営利活動法人 APLA

人から人へ  
**PtoP**  
ピープル  
**NEWS** vol.30  
2019.02

PtoP: 作る人と食べる人が共に支え合う仕組み



特集

『甘いバナナの苦い現実』を変えるために  
エシカルバナナ。キャンペーン



待遇改善を求めてマニラで座り込みを続けるスミフルの労働者たち (撮影: アジア太平洋資料センター (PARC))

ここが知りたい!

エビの「プリプリ」の秘密

普段は余り買わないけれど、お祝いごとの時ばかりはエビを買う、という方も多いかと思います。エビの赤い色彩は料理に華やかさを添えますが、その魅力はなんといっても、あのプリプリとした食感と口の中にひろがる風味でしょう。



これが池から揚げたばかりのエコシュリンプだ!

エビを口にした時の、はじけるような噛みごたえとプリプリとした食感、実は人工的につくられていることがあるのをご存知ですか? 市販のエビは、食感を良くするために「保水剤」という薬剤を使用していることがあります。たんぱく質が豊富なエビの身は、生だと半透明ですが、加熱すると本来は白く変色します。一方で、人工的に保水されているエビは、加熱しても身が半透明のまま。そして味はというと、保水されていないエビと比較するとその差は歴然です。保水によって味が薄まってしまい、ほとんど風味がありません。

インドネシア産の粗放養殖のブラックタイガー「エコシュリンプ」は、池の中でのびのびと泳ぎ回っていて筋肉質なうえ、「保水剤」は使っていないので、口に入れると「プリプリ」の食感とブラックタイガーならではの濃厚な味わいが楽しめます。

山下万里子(やました・まりこ/ATJ)

エコシュリンプに関する詳細 ☞ <http://altertrade.jp/ecoshrimp>



ブルターニュの古民家

産地の暮らしを垣間見る  
1枚の写真から

from フランス

**小さな** グランドの街の城壁内で見かけた、手描き風の外観の素朴なる建造物。得も言われぬこの空色は、一説には余った船の塗料を塗ったものだとか。航海に長けていたブルトン人がその造船技術を家づくりにも生かし、中世に多くの木造住宅が建てられた名残だそうです。

何だか数百年間ずっと傾いていたようにも見えますが、醸し出される「これでいいのだ」という絶対的オーラは、その住み心地へ疑問を抱くことを許してはくれません。時代を超えて抗いがたく街並みと溶け合う、この手作り感満載で何とも愛すべき大らかな佇まいこそが、ブルトン人が大切にしてきた風景なのかもしれません。

若井俊宏(わかい・とこる/ATJ)

あなたの  
バナナは  
いい  
バナナ？

# Ethical Banana

特集



## エシカルバナナ・キャンペーン

～「甘いバナナの苦い現実」を変えるために～

from フィリピン

皆さんは、バナナを買う時にどんなポイントで選びますか？日本バナナ輸入組合による2016年の調査(複数回答可)では、1位が「価格が安いもの」、2位が「見た目のきれいなもの」、3位が「本数が多い」という結果が出ています。

安く手軽な果物として定着しているバナナですが、わざわざ海を越えてフィリピンからやってくるバナナがなぜ国産のりんごやみかんよりも圧倒的に安いのでしょうか？こうした「価格が安く」「見た目のきれいな」バナナを好んで買う日本の消費者が、フィリピンのバナナ産地での様々な問題を支えてしまっています。

### 農薬散布がもたらす健康被害と環境破壊

大規模なプランテーションで栽培されるバナナは、病虫害やカビに弱い作物です。バナナをそうした外敵から守るために多様な農薬(殺虫剤、殺菌剤など)が大量に投入されます。そして、「効率よく」散布をするために用いられる手段は、小型の飛行機による空中散布です。広大なプランテーションの上空から散布された農薬は、農園で働く労働者の上に降り注ぎ、さらには風に乗ってプランテーションの外にも飛散します。まさに「毒の雨」です。周辺に家屋や学校、水源がある地域では、住民の健康が脅かされていますが、病気と農薬の因果関係を証明することはほとんど不可能です。



農薬空中散布の様子(南コタバト州)

### 大企業とバナナ生産者との不公正な契約

1988年に包括的農地改革法が公布されたフィリピンでは、それまで地主の元で農業労働者として働いていた人びとも土地を所有できるようになりました。ただし、土地代は30年かけて返済しなくてはならず、そのために多国籍企業との栽培契約を結んだバナナ生産者(農家)の多くが、農業労働者時代と変わらない貧困に苦しんでいます。

多くの生産者たちは、企業が一方的に作った契約書の内容を十分に理解することなくサインをさせられてしまっている実態が明らかになっていますが、不公正なのは契約のプロセスだけではありません。「独占的生産

販売合意」と呼ばれる契約の中身は、企業の利益を守るための条項のオンパレードです。たとえば、バナナの買取り価格。ある企業は1箱13.5キロ(約65本)につき4.25ドル(約460円)という価格で生産者と契約をしています。さらに安い価格の企業もあります。しかも、生産者は、企業によって決められた農薬や肥料の代金などの様々なコストが差し引かれた金額しか手にすることができません。さらに、この買取り価格は、15年や20年という契約期間中ずっと据え置きで、物価の変動に関わらず、生産者には価格について交渉する余地がありません。

農地改革で土地を得た  
農家の苦難の声を伝えるため、  
現地NGOが作成した動画  
『債務の運命』  
<https://youtu.be/7gvuh-a17-l>



### 安い賃金と劣悪な労働環境

農園で収穫されたバナナは梱包工場に運ばれ、洗浄・箱詰めされます。ミンダナオ島のある梱包工場の労働者たちへの聞き取りでは、賃金は1日365ペソ(約780円)の最低賃金程度であることが明らかになっています。フィリピン政府が発表した全国水準の生活賃金(家族6人が暮らしていくのに必要とされる賃金)は、月42,000ペソ(約90,000円)です。夫婦2人で働いても生活賃金には遠く及ばない金額

しかももらえていないのです。

また、バナナの輸送中の品質劣化を防ぐ目的で使用される薬品によって、労働者たちが体調不良を訴える事例も報告されています。しかし、マスクや手袋、エプロンなどの支給頻度が十分ではなく、労働者自らで防具を購入しなければならないこともあり、お金がなければ素手で薬品や刃物を扱うこともあるようです。

### バナナの消費地・日本でのキャンペーン

こうした現地の実態を日本社会に広く知らせ、多国籍企業に是正を求めようとするムーブメントを作っていきたい。そのような思いから、2018年夏に立ち上げたのが「エシカルバナナ・キャンペーン」です。最終的には、日本に輸入されるすべてのバナナが「エシカル(倫理的)なバナナ」一持続可能な農法で作られた地球にやさしく、生産から流通・小売ま

でサプライチェーン上で働くすべての人々の人権が守られているバナナになることを目指しています。

ウェブサイトには、それぞれの問題について、より詳しい情報を掲載しています。ぜひ一緒にキャンペーンを広めてください。

野川未央(のがわ・みお/APLA)



現在、このキャンペーンの賛同者を募集しています。

詳細はエシカルバナナ・キャンペーンのウェブサイトをご覧ください。

エシカルバナナ



<https://www.e-banana.info/>

